

平成 27年 05月 24日

国土交通大臣 殿

## 地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

吉野STYLE

グループの名称

ひとときネット プラス

直近採択グループ番号

04-0096-0326

※過去に地域型ブランド化事業で  
採択を受けたグループは記入

(グループ代表者)

代表者名	阪口 勝行	代表者印
代表者所属先	阪口製材所	
代表者構成員番号	Ⅱ-2, Ⅲ-2	
代表者所在地	奈良県吉野郡吉野町丹治113番地	
代表者電話番号	0746-32-2310	

(グループ事務局)

事務局事業者名	奥野浩徳設計工房	
事務局構成員番号	V-1	
事務局担当者名	奥野 浩徳	印
事務局郵便番号	593-8328	
事務局所在地	大阪府堺市西区鳳北町3-140	
事務局電話番号	072-264-7155	
事務局FAX	072-261-1665	
事務局担当者E-mail	okuno@hi-ho.ne.jp	

1. 地域型住宅の名称(必須)	吉野STYLE
2. グループの名称(必須)	ひとときネット プラス
3. 直近採択グループ番号(必須)	04-0096-0326
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	奈良・大阪・京都・和歌山・兵庫・広島・滋賀
5. 結成年(必須)	2008 年
6. グループ代表者名(必須)	阪口 勝行
7. グループ代表者の所属先(必須)	阪口製材所
8. グループ代表者の構成員番号(必須)	II-2, III-2
9. グループ代表者所在地(必須)	奈良県吉野郡吉野町丹治113番地
10. グループ代表者電話番号(必須)	0746-32-2310
11. グループ事務局事業者名(必須)	奥野浩徳設計工房
12. グループ事務局の構成員番号(必須)	V-1
13. グループ事務局担当者名(必須)	奥野 浩徳
14. グループ事務局郵便番号(必須)	593-8328
15. グループ事務局所在地(必須)	大阪府堺市西区鳳北町3-140
16. グループ事務局電話番号(必須)	072-264-7155
17. グループ事務局FAX番号(必須)	072-261-1665
18. グループ事務局担当者E-mail(必須)	okuno@hi-ho.ne.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	3	
II. 製材・集材製造・合板製造	1	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	2	
IV. プレカット	2	
V. 設計	12	
VI. 施工	11	
VII. 省エネルギー設備等の流通	1	
VIII. 木材を扱わない流通	1	
IX. I～VIII以外の業種	0	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外
			番号記入欄		
	合法木材	国内・国外	合法木材証明制度	3	国内
	吉野材	奈良県	奈良県産材証明制度	1	国内
	吉野材	奈良県	奈良県地域材認証制度	1	国内

B. 平成27年度における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算申請戸数 (必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店+未経験工務店の合計 11 戸		地域材加算合計 11 戸	
	うち経験工務店による長期優良住宅 合計 10 戸	うち未経験工務店による長期優良住宅 合計 1 戸	地域材加算 (うち申請が確実) 0 戸	地域材加算 (うち申請が未確定) 11 戸
	うち申請が確実 0 戸	うち申請が未確定 10 戸	うち申請が確実 0 戸	うち申請が未確定 1 戸
	うち申請が未確定 10 戸	うち申請が未確定 1 戸		
C. 平成27年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積(優良建築物を供給するグループのみ必須)	高度省エネ型(認定低炭素住宅) 合計 2 戸		地域材加算合計 2 戸	
	うち申請が確実 0 戸	うち申請が未確定 2 戸	地域材加算 (うち申請が確実) 0 戸	地域材加算 (うち申請が未確定) 2 戸
	うち申請が未確定 2 戸			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅) 合計 0 戸		地域材加算合計 0 戸	
	うち申請が確実 0 戸	うち申請が未確定 0 戸	地域材加算 (うち申請が確実) 0 戸	地域材加算 (うち申請が未確定) 0 戸
	うち申請が未確定 0 戸			
E. 平成26年度の執行状況 (H26年度地域型ブランド化事業採択グループのみ必須)	優良建築物		補助事業への参加を希望する工務店全社に最低1戸を配分。それ以降は、届け出順とする。ただし、最大5戸までとする。	
	うち申請が確実 0 棟	うち申請が未確定 6 棟	0 m <sup>2</sup>	600 m <sup>2</sup>
	うち申請が未確定 6 棟			
完了実績見込み	長期優良住宅		竣工済 0 戸 竣工予定 5 戸	
	採択戸数 9 戸	交付申請戸数 5 戸		
木造建築物	採択棟数 0 棟		採択床面積 0 m <sup>2</sup>	



























1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 吉野STYLE	(地域型住宅供給対象地域) 奈良・大阪・京都・和歌山・兵庫・広島・滋賀
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) ひとときネット プラス	(結成年) 2008年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0096-0326	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・吉野材の美しさを実感しながら日々暮らしを送れるような住まいを提案する。建設場所は奈良に限定せず、都市部も含めて考えます。 ・閉めれば断熱性能が高く冷暖房効率が良く、窓を開ければ風が通るような家で、四季を通して快適に暮らせる住まいを提案します。	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・建物のどこかで、仕口・継ぎ手など、手加工の技術を活用する。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・仕上げに無垢材が見え、木の肌合いや香りを感じることが出来ること。	○
④①～③の背景	・木の肌合いや、香りを大切に天然乾燥材にこだわる吉野の阪口製材所と、その思いに共感する設計者、施工者など、川上から川下までのメンバーの連携による家づくりを行っています。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入	・可能な限り、下地材、仕上げ材も吉野材を使用する。	○
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a. ①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	・納まりや材料のサイズ等、グループ内の情報交換が整理したい。先導している事務所の材料寸法や納まりの情報をメールなどで公開する。	○
②建材・資材調達の共同化や事務の合理化		
③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制		
④生産の合理化等に向けた事務局の役割	・メールやLINE等を活用し、各構成員が行っている現場の情報を共有するよう促す。	○
b. ①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	・定期的にグループでの話し合いの場を設ける。お互いの情報の交換をメールなどで活発化させる。 Skype、LINE等のツールを活用する。	○
②グループの信頼性向上に向けた検査ルールの設定		
③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化		
④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	・山の見学会や、住まいの相談会、建物見学会を実施し、山から完成までの透明性を確保する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 <small>(必須)</small>	<small>(地域型住宅の名称)</small> 吉野STYLE	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 奈良・大阪・京都・和歌山・兵庫・広島・滋賀
2. グループの名称・結成年月 <small>(必須)</small>	<small>(グループの名称)</small> ひとときネット プラス	<small>(結成年)</small> 2008 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 <small>(必須)</small>	04-0096-0326	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	①住宅履歴情報の共通管理 診断・点検方法の共通化	・設計図書を、設計事務所・お客様・工務店の3社で一定期間保管する。
	②メンテナンス・リフォーム 基準の整備	
	③住まいの管理・DIY相談会 体験会などの実施	・OB会を結成し、感謝祭やイベントの案内を送ることで、情報を途切れさせないように努める。・吉野サロン、堺サロンで、定期的にセミナーを実施
	④グループ内における維持 管理検討委員会等の設置	・半年、2年点検を実施する。その不具合は、構成員の勉強会で発表する。
b	①グループ構成員の倒産廃 業時のバックアップ体制	・工事を引き継ぎやすいように、日頃から現場などの情報を共有しておくこと。良い専門業者の情報を共有しておく。
	②グループ独自の瑕疵担保 ルールの整備	
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入	
エ. グループの技術力の向上		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	①未経験工務店等への施工 技術研修会等の開催	・メール、Facebook、LINE等、常日頃から現場情報をオープンにして共有します。
	②①の研修会等の実施内容 とその開催頻度	・構成員の知識と技術力向上のため、現場反省会や勉強会を随時実施し、情報の共有化と、レベルの底上げを行う。構成員の知識と技術力向上のため、現場反省会や勉強会を随時実施し、情報の共有化と、レベルの底上げを行う。
	③総合的な需給計画の策定 等の中長期的な取組	・現場見学会、完成見学会、イベント、セミナーなど、共同で開催することで、継続的に情報を発信することが出来ます。自分の現場でなくても、お客様案内を認めています。
	④③に基づく業種ごとの合 理化への取組	
b	①省エネ技術講習会への参 加目標人数	・工務店はすべて、加えて、設計事務所も出来る限り受講する。
	②省エネ技術講習会への参 加促進のための取組	
c	①新たな技術等の導入や開 発の検証のための方法	
	②新たな技術等の導入や開 発に向けた実証実験の実 施等	
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。



1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 吉野STYLE	(地域型住宅供給対象地域) 奈良・大阪・京都・和歌山・兵庫・広島・滋賀	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) ひとときネット プラス	(結成年) 2008年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0096-0326		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与			
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	①地域材ごとの使用部位(必須)	・柱、梁などはもちろん、下地材、仕上げ材も可能な限り吉野材を使用する。・下地材などで1等材を活用する。	◎
	②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合(必須)	・主要構造材において、認証材等を9割利用 ・上記以外において、認証材等を3立米/戸使用する	◎
	地域材利用に関する共通ルール(必須)	・歩留まりを良くして、出来るだけ山にお金が戻すために、下地材、羽柄材も吉野材を使用することを原則とする。 ・杉、ヒノキに限定することなく、地場のサクラ、榎、桐など、適材適所の樹種を選択する。	◎
	地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	・「ひとときネット プラス」では「地域材(合法木材)認証木材」を、プレカット、建材流通、建築士は経由しないで、直接お客様に届けます。	◎
b	①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組み ②グループ全体における地域材の需給予測		
c	①-1 畳の活用 ①-2 和瓦の活用 ①-3 襖の活用 ①-4 障子の活用 ②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用	・和紙、漆喰等を積極的に採用する。	○
d	①地域の伝統的なデザインを継承する取組 ②地域の住まい方の継承につながる取組 ③地域の街並み形成へ寄与する取組 ④和の住まいの要素を取入れた取組		
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入	・吉野材の美しさを実感しながら日々暮らしを送れるような住まいを提案する。建設場所は奈良に限定せず、都市部も含めて考えます。 ・閉めれば断熱性能が高く冷暖房効率が良く、窓を開ければ風が通るような家で、四季を通して快適に暮らせる住まいを提案します。	○
その他			
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
	東日本大震災の復興に資する取組		
グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。			

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。